

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年4月6日

事業所名 リハルキッズDAZAIFU2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			場面に合わせて、人員配置や場所の確保を行っています。	
	2	職員の配置数は適切である	6			規定に沿った上で子ども達の人数・様子に合わせて職員人数の調整を行っています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			段差に対して視覚的にわかりやすくテープを貼り、防ぐ視点のみならず危機意識を高める点でも提示しております。	
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			職員一人ひとりが目標を設定し、定期的に振り返りながら自己研鑽に努めております。	
業務改善	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			職員一人ひとりが目標を設定し、振り返りを積みながら、スキル向上に努めております。	・皆様から頂きました貴重なご意見をもとに、よりよい支援に努めて参ります。
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6				ホームページにて公開しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6			第三者評価は行っておりません。保護者様やお子様のご意見を参考に業務改善に繋げていければと思います。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			月に数回職員研修を行っております。	専門的な視点を含めて職員間の共通理解を図っております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6			・保護者よりアセスメントを取りながら支援計画を作成し、職員間で情報共有の場も多く設けております。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			・ツールとして使用いたしております。	
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6			領域に分けてそれぞれの支援内容を設定しており、定期的に見直しを図っております。	
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6			定期的に職員間で一人ひとりの目標を再確認し支援をしております。	
	13	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			日々の活動が充実したものとなるよう、定期的なミーティングを通して情報交換を行っています。	
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			・毎日職員間で意見交換できる時間を設定し、取り組んでおります。	
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6			・「楽しく学べる場」として工夫しておりますが活動によっては繰り返し行う事で成長を促す活動もありますので組み合わせしております。	
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			毎朝のミーティングにて内容や目的、役割分担を確認しております。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6			支援終了後のミーティングにて密な情報共有を行い、記録しております。	
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			業務日誌・ケース記録等に記録を残し、職員が周知できるように徹底しております。	
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6			必要に応じて関係機関と連携を図りながら、目標設定や見直しを行っております。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			児童発達支援管理責任者を中心に、他の職員の情報も照らし合わせながら会議の場でお伝えしております。	
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	2		定期的に関係機関と連携を取っております。	
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		2	4		医療的ケアが必要なお子様の受け入れを行っておりませんが、様々な機関との連携を図ってまいります。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		2	4		同上
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1		保護者のご意向及び相談支援員仲介の元、必要に応じて行っております。	
	25	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1		保護者様を通して書面での情報共有、また会議の場での情報共有を行っております。	今後も放課後等デイサービスへの移行の際等に情報共有を行っております。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6		必要に応じて、情報共有・連携を図っております。	
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	3			社会体験を通して様々な社会資源を活用しながら交流する場を増やしていければと思います。
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	1			自治体でのネットワーク会議に出席しております。今後も必要に応じて積極的に参加していきます。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			連絡帳や、送迎時の対面的なやり取りを通して丁寧な情報伝達を心がけております。	感染予防の為、積極的な交流は行っておりません。保護者のご意見を伺いながら今後検討していきたいと思っております。
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5	1		保護者のご希望に合わせて面談も含めながら個別に支援しております。また参観日を通してお子様の支援について共有しております。	
31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6				契約時にご説明させて頂いております。ご不明な点はお尋ねください。	
32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3	1	2		・保護者全体に理解頂けるよう、より丁寧な説明を行っていきたく思います。 ・職員全員が丁寧な説明ができるよう職員指導にも努めて参ります。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6			参観日や面談、会議の場にて紫煙目標の再確認やアセスメント聴取を行っております。	
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		6			参観日等を通して交流を深められる環境づくりを引き続き努めて参ります。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6				・職員間で情報共有しながら迅速に対応できる体制を作っております。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			・ブログにて公開していると共に定期的におたよりとして発行する事で情報や連絡など発信しております。	
	37	個人情報の取扱いに十分注意している	6			・最新の注意を払っています。他事業所等とのやり取りにおいても保護者の了承を得ての取り組みです。	引き続き
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			・相手に合わせた情報伝達に努めています。	
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5				現在、積極的な交流は行っておりません。保護者のご意見を伺いながら今後検討していきたいと思っております。
	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	1			・保護者の方にも広く理解して頂くよう、ご希望に合わせてマニュアルの公開や避難訓練時の様子を発信していきたいと思っております。
非常時等の対応	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6			・毎月いざという時を想定して活動の中に避難訓練を行っております。職員間で避難場所や誘導方法の確認も行っております。	引き続き、実際の場面を想定した訓練の実施を継続していきます。
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6			・職員全体で周知いたしております。またそれぞれの対応につきましても保護者に確認し迅速に対応できる体制を整えています。	
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6			・一覧を作成しております。 ・おやつ時アレルギーを確認し提供しております。	
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6			・当法人全体でヒヤリハット報告を行い、事前に事故を防ぐ事が出来るよう勉強会を設けております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			定期的に職員研修の機会を設け、共通理解に努めております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3		2	職員一同、お子様お一人おひとりの安全を考え支援に携わっております。	安全を考慮し必要に応じて最善な対応ができるよう保護者や相談支援員等と情報共有しながら努めて参りたいと思っております。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。